

Text & Multi-Language XLIFF XMLファイル

概要

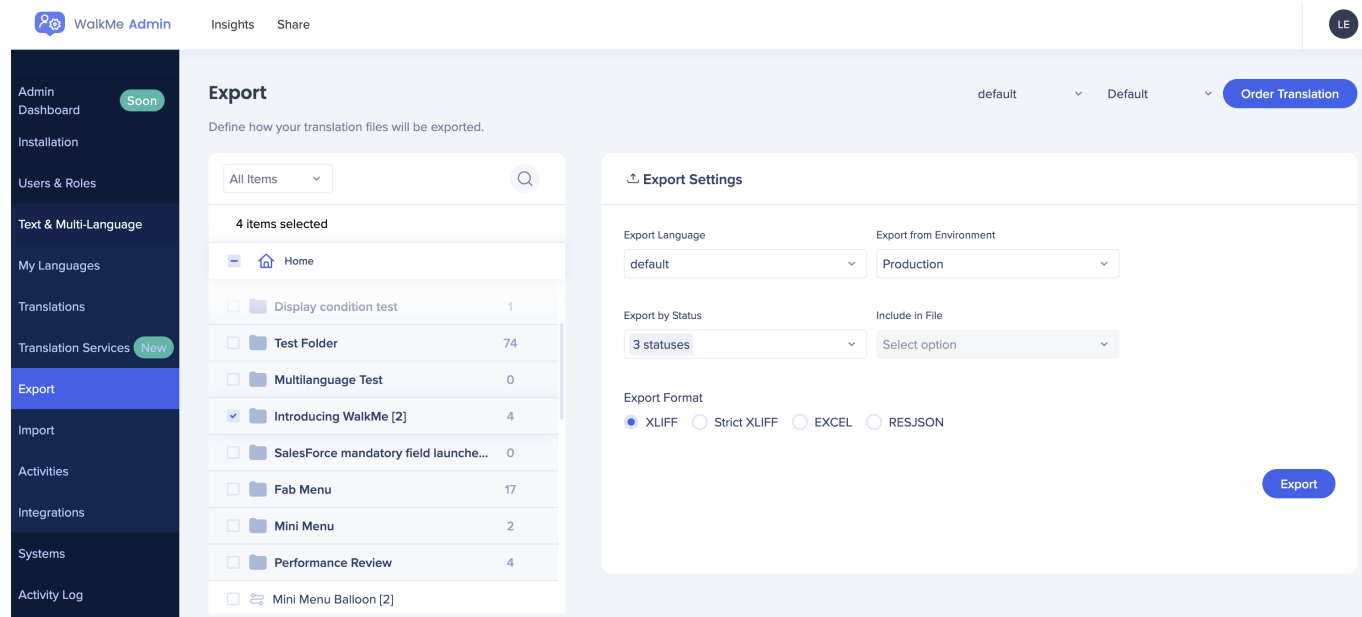
WalkMeでText & Multi-Language機能を使用する場合、XLIFFファイルをエクスポートすることを選択できます。これは、翻訳とローカライゼーションをアウトソーシングするのに一般的に最適な方法となります。

翻訳が完了したらファイルをインポートし、翻訳がインポートされた各WalkMeアイテムを適切な環境でパブリッシュできます。

注意：XLIFF 1.2のみサポートされています

WalkMeアイテムのXLIFFファイルをエクスポートする方法

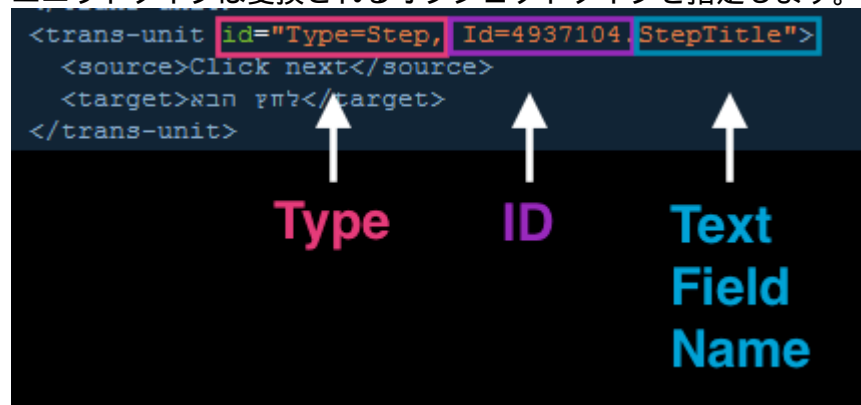
1. 管理センターadmin.walkme.comに移動します
2. Text & Multi-Language>エクスポートに移動します
3. エクスポートしたいアイテムを選択します
4. 必要に応じて設定を変更します。エクスポートフォーマットがXLIFFであることを確認してください。
5. **エクスポート**をクリックします



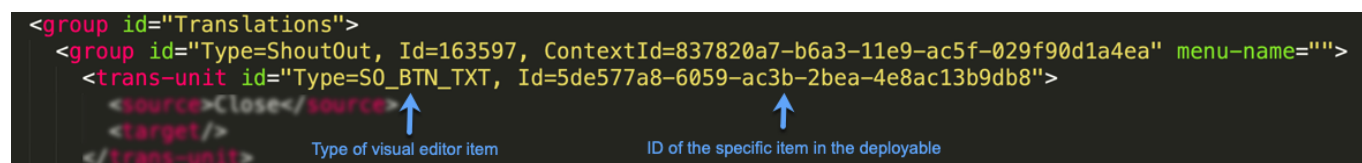
XLIFF XMLファイルには何が含まれていますか？

XLIFF v1.2 XML ファイル

XMLファイルは目的の言語に翻訳されるテキストを含むtrans-unitsで構成されています。各trans-unitsにはType（タイプ）、IDおよびText Field Name（テキストフィールド名）があります。WalkMeはインポートプロセス中にこの情報を使用しますが、翻訳対象を把握する上でもこの情報は役立ちます。トランスユニットタイプは変換されるオブジェクトタイプを指定します。



2019 visual editor itemsの場合、以下のようにxliffファイルに新しい値が表示されます：



グループセクション → ContextIdでは、データベースの翻訳テーブルに保存されたビジュアルエディタ利用可能アイテムIDを参照します。Id = \"\"はアイテムIDをエディターで見つけることができるように表

示します。

例えば、下の画像ではウォークスルーのステップを確認しているため、トランスユニットタイプは「Step」になります。各ステップにはWalkMeが識別するために使用する固有のIDがあり「StepTitle」と「StepText」という2つの翻訳可能なテキストフィールドがあります。ここでは上位2つのtrans-unitsのIDが同じでありながら、テキストフィールド名が異なることがわかります。1つはStep Titleからの表示テキスト、もう1つはStep Textからのテキストです。

```
<group id="UserLanguageTutorialWithSteps">
  <group id="Type=Tutorial, Id=196222">
    <trans-unit id="Type=Tutorial, Id=196222.Name">
      <source>How to generate a monthly report?</source>
      <target>
      </target>
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Tutorial, Id=196222.Description">
      <source>Use this to create effective reports</source>
      <target />
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Step, Id=2275125.StepTitle">
      <source>Click Home</source>
      <target />
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Step, Id=2281925.StepTitle">
      <source>Click Generate Reports</source>
      <target />
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Step, Id=2275126.StepTitle">
      <source>Select Reports</source>
      <target />
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Step, Id=2275448.StepTitle">
      <source>Select Action</source>
      <target />
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Step, Id=2171405.StepTitle">
      <source>Select Monthly Summary</source>
      <target />
    </trans-unit>
    <trans-unit id="Type=Step, Id=2171405.StepText">
      <source>Click here to generate the report</source>
      <target />
    </trans-unit>
  </group>
```

トランスユニットは自らが属するアプリと特定のアイテムを識別するために WalkMe が使用する親IDを持つグループへと編成されます。例えば、ウォークスルーのグループIDは最初にアプリを識別しますが、次のグループIDはトランスユニットが属する特定のウォークスルーを識別します。各トランスユニットはステップの翻訳可能な異なる部分を表します。グループIDはインポート中にWalkMeによって使用されるためXLIFFファイルから変換または削除しないでください。

以下はXLIFFスキーマのWalkMeによる公式の拡張です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
elementFormDefault="qualified">
  <xsd:attribute name="deployable" type="xsd:string"/>
</xsd:schema>
```